

## 研究に関するお知らせ

～医師の勤務実態調査（令和元年度・令和４年度）に協力いただいた医師の皆様へ～

自治医科大学地域医療学センター地域医療政策部門および共同研究機関では、医師の働き方改革の推進のため、過去に行われた２回の医師の勤務実態調査データを用いた研究を実施いたします。本研究は自治医科大学医学系倫理審査委員会の審査・承認を得て行います。

研究実施期間 2024 年 4 月 30 日～ 2028 年 3 月 31 日 臨大 23-190 号

### 研究課題

医師の働き方改革の推進に関する研究

### 研究目的

これまで実施された２回の大規模な医師の勤務実態調査の比較分析等を通じ、医師の働き方改革がどの程度進んだか、どんな対策が医師の働き方改革に効果があるか、医師の働き方改革が教育、研究、地域医療支援にどんな影響を与えたか等を明らかにすることを本研究の目的としています。

### 研究意義

本研究を通じて、社会的にも大きな関心を集めている医師の働き方改革の一層の推進に寄与することが可能となると考えています。

### 対象・研究方法

#### 対象

令和元年度調査（順天堂大学が実施） 3,967 施設に勤務する医師 20,382 人

令和４年度調査（自治医科大学が実施） 5,424 施設に勤務する医師 19,879 人

において収集された、回答者の属性、指定された期間における勤務状況等に関する調査回答データを対象といたします。調査は無記名で実施されております。

#### 研究方法

医師の勤務実態調査は、令和元年度に「医師の専門性を考慮した勤務実態を踏まえた需給等に関する研究」、令和４年度に「医師の勤務環境把握に関する研究」（いずれも厚生労働行政推進調査事業費補助金（政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業））を受けて実施）としてほぼ同一の調査デザインで実施されています。本研究では２回の調査データを分析することで、医師の勤務状況の変化や、各調査年の詳細な分析を通じ、医師の勤務時間短縮に寄与する要因の検討、勤務時間の変化と研究・教育時間の関係、兼業・地域支援の実態を明らかにすることを目指しています。

具体的には、施設の平均勤務時間、施設の属性、施設が行った医師の勤務負担軽減に向けた取組状況についての情報や、医師調査に寄せられた医師の勤務負担感についての質問をもとに、どのような取組を行うと勤務時間の減少がどの程度起こるかを医師の属性（性別、年齢、診療科、専門研修中かどうか等）や施設の属性（同時に実施された施設調査情報や医療施設に関する情報）を調整した多変量解析によって明らかにする。また、医師の勤務時間の内訳や、兼業・地域支援の実態についても明らかにすることを目指しています。

#### 研究実施期間

2024 年 4 月 30 日 ～ 2028 年 3 月 31 日

(利用又は提供を開始する予定日：2024 年 4 月 30 日)

#### 研究機関名

自治医科大学 (地域医療学センター (地域医療政策部門))

順天堂大学 (大学院医学研究科 公衆衛生学講座)

東京大学 (未来ビジョン研究センター データヘルス研究ユニット、大学院医学系研究科社会医学  
専攻公衆衛生学分野、大学院医学系研究科ヘルスサービスリサーチ講座)

#### 個人情報の取扱い

本調査は令和元年・令和 4 年に、匿名で実施をされているため、調査に協力をいただいた医師個人を特定できる情報がございません。このため、研究に参加されることを希望されない場合であっても、今回の研究への参加を取り消すことが出来ない点、ご理解ください。

#### その他

本研究は、すでに取り集されている情報を用いた行うもので、研究の実施にあたり、対象となる方に新たな負担が発生することは一切ありません。また、対象となる方に謝金はありません。本研究は令和 5 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金(政策科学総合研究事業(政策科学推進研究事業))「医師の勤務環境把握に関する研究」及び各研究機関の講座研究費を使用して実施されます。

本研究の対象となる方で、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先：自治医科大学地域医療学センター地域医療政策部門 小池創一

電話：0285-58-7394

苦情申出先：自治医科大学附属病院 臨床研究センター管理部

電話：0285-58-8933